ELPIS

ボリビアは今、次期大統領選挙の不正疑惑から大統領の亡命・・・

そして、大統領支持派と不支持派で混乱状態に陥っています。

その様子を昭子さんがレポートして下さいました。

【１１月１日着信】

日本ではほとんどボリビアのニュースは出ないと思いますが、１０月２０日に大統領選挙が行われました。
しかし、多くの不正を持って現大統領が又もや当選したという結果に、国中が大反対をし、九つの県すべてで今日にいたるまでストが続いています。
あちこちで道路が封鎖され、二人死者も出ケガ人は100人近くになっています。私たちの周りでも何か所も道路封鎖が続き２週間家の畑の野菜も売りにさえいけませんでしたが、今日思い切ってたくさんのきれいに育った野菜を朝早く収穫し、韓国人と台湾人のお得意さんの家まで売りに行きました。
昼間は道路封鎖が激しいので、夜になって行動に移りました。それでも通れる道を探し廻ってやっとのことで無事にすべての野菜を売って帰りつきました。感謝。

まだまだ国民のストは続きます。学校も仕事も本当に少しだけ機能しています。家の店ももちろん閉めたままです。

言葉がわからなくてもインターネットで見てください。すごいです。私たちの家は町の近くではないのですが、大統領の反対派が多く住んでいる地域なのですごいです。
教会もあちこちで平和を祈って行動しています。
早くこの状態から解放されますように

【１１月１６日着信】

25日以上続いた全国市民デモ。
モラーレス大統領がメキシコに逃げ、代理大統領が11月10日に就任したことで、やっと少し平和が戻ってきたようですが、まだまだ反対派がゲリラ的行為を繰り返していて、今日までに10人の死者と500人くらいの負傷者を出しました。

役所や警察署そのほか多くの家が焼かれ、日本人には想像もできない光景の連続でした。それも遠くで起こっているのでなく国中のどこでも。
私たちの家の50メートルのところにも地域の皆が集まり、
主に、男性達が夜通し警戒する毎日が続き、学校も仕事も銀行も、その他たくさんの人が危険を避け閉ざされたままでした。

野菜も３週間収穫も販売も出きない状態でしたが、私は週に１回くらい知人を訪ねて少しだけ野菜を売りました。でも本当に多くの場所が石や、大木で封鎖されていて、普通なら30分以内で行けるところでも３時間もかかってやっと家にたどり着くなど、危険を覚悟の行動ですので、みんなに止められました。

早く平和が訪れますように。

こんな中でも私たちは毎日平和を祈っていましたので、何事もなく無事でしたが、すべてのものが不足し始めました。今日はガスの供給が、悪い人たちの手で止められたということです。私たちの畑にはたくさんのまきがあるのでそれで炊事しようなどと話しています。

ここではいつもインターネットや電話が不通になります。
ですから返事が遅れることをお許しください。今回も長く通じませんでした。

ELPIS